

# 平成27年度事業報告

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

## I 事業活動の概括

平成27年度の日本経済は、政府見解によるとデフレ脱却を目指し、大胆な金融政策、機動的な財政政策、民間投資を喚起する経済財政政策の推進により、雇用・所得環境が改善し、原油価格の下落や円安の動きにより、緩やかな回復基調が続いてきた。ただし、中国を始めとする新興国経済の景気減速の影響等もあり、輸出が弱含み、個人消費及び民間設備投資の回復に遅れが見られたとのこと。

こういった中、情報サービス産業業界は、IoT や AI といった第4次産業革命が注目を集めている中、スタートしたマイナンバー制度や消費税増税等の影響もあり、人材不足が顕著化しており、各社とも採用に苦慮している状況にある。

神奈川県情報サービス産業協会は、会員数では、年度当初に304社（正会員268社、賛助会員36社）であったが、委員会対抗・会員紹介キャンペーンを展開し、その成果と相まって、年度末には324社（正会員283社、賛助会員41社）となった。これからも過去最高会員数333社（平成20年7月）を追い越すことを目標に会員増強に取り組んでいく。

このように会員数も増加している状況ですが、30周年を機に初心に帰り、今後とも頑張っ  
て活動していきますので、会員の皆様におかれましては、神情協事業への協力について、  
宜しくお願い申し上げます。

次に各委員会の事業活動を見ると、

**企業経営委員会**では、恒例のビジネスフォーラムは、年間3回実施し、日本情報技術取引所（JIET）や首都圏情報4団体、会場を横須賀市に移し横須賀市経済4団体と共催で実施し好評を博した。経営戦略フォーラムでは「成長戦略・新規事業について」をテーマにパネルディスカッションにより、活発な意見交換を行った。また、経営者座談会は、「成長戦略・新規事業」「人材」「事業継承」の3つのテーマにより、話し合いを行った。

そのほか今回新企画として、縁日の楽しい雰囲気を出した「神情協サマーパーティ」や恒例のクリスマスパーティでは、多くの若者が参加し、良い雰囲気でのイベントとなった。

**教育研修委員会**では、新入社員向け研修は、各社の採用増に伴い、「一般ビジネス倫理&情報業界倫理とコンプライアンスコース」「IT基礎コース」「Java言語初級コース」等、多くの受講者があった。管理者向け講座は、新たに部長職クラスを対象とした「上級管理職(部長職クラス)基礎研修講座」や「自立型中堅社員開発講座」等を開講した。

SEハンドブック第8版は、27年度も順調に売り上げを伸ばし、好評を博している。

海外研修は、20名が参加し、初めて中東のドバイを訪問、IT関係の見本市やインターネットシティ等を視察することが出来た。

**産学連携委員会**では、27年度も各社の採用活動が活発化しており、委員会参加者の増加や大学や専門学校との意見交換会事業、神情協主催「神奈川IT就職フェア」への参加社数の増加が見られた。また、各大学で行う学内合同説明会は、参加希望企業が多く、抽選により選別する事態となった。

昨年から取り組んだ「学生 IT コンテスト」は全 27 作品(ビジネス企画部門 13 点、IT プロダクツ部門 14 点)のエントリーがあった。最終選考会では、テレビ神奈川の取材も入り、横浜市・川崎市の方も審査に加わり、厳正な審査により優秀賞等の賞金を学生に贈呈した。

**技術委員会**では、毎年好評の「技術セミナー」は、「Ruby 再発見」と題し、「Ruby の現状と勉強の仕方」「Ruby を『やりたい』から『やった』にするまでの道のり」といったテーマで講演いただいた。

また、新規事業として取り組んだ「アプリケーションコンテスト」は、オープンデータを利用したアプリケーションをテーマに募集した。結果、9 作品が集まり審査では、横浜市の方も加わり、最優秀賞 1 点、優秀賞 2 点を選考、素晴らしい作品であったことから本日の総会で披露することとなった。

**労働福利委員会**では、片瀬海岸で行った家族慰安地引網大会は、親子での参加も多く、700 名という過去最大の参加人数になった。第 27 回軟式野球大会は、今回ベスト 16 チームが一同に会し、試合を行うことで試合進行を変更したが、天候の影響で予備日も含め中止をせざるを得なくなり、大会日程の関係から、大会途中で終了する事となった。第 7 回フットサル大会は、69 チームと前回よりチーム数が増え、熱戦が繰り広げられたが、残念なことに会場としていたみなとみらいスポーツパークが今回で閉鎖になることから、28 年度は会場を変更することとなった。

また、セミナー関係では、「働き方の新しいスタイル～時間よりも成果で給与が変わる時代へ～」「メンタルリスクと企業責任～ストレスチェック義務化時代の企業防衛策～」「残業に関する労務問題～残業トラブルから会社を守る方法～」の 3 回のセミナーと「ストレスチェック法制化 ～いつ何をどうすればよいのか～」の臨時セミナーを開催した。

**広報委員会**では、定期刊行物である「KiaWave」は、27 年度中に 100 号を迎えることから特別号を計画したが、本年 30 周年との関係から従来どおりの紙面とした。神情協ホームページは、従来から見直し、改訂を検討していたが、費用面が嵩む為、30 周年での取り組みとした。また、26 年度に誕生した神情協マスコットキャラクター「K I A ぽん」(キアポン)は、「KiaWave」やホームページ等に登場し、皆様から可愛がられている。3 月には神奈川新聞 150 周年企画のトップインタビューに常山会長が登場し、「地元 IT 企業を応援し続けて 30 年」と題し抱負を語った。

**横浜市交流委員会**では、第 10 回横浜 IT フォーラムは、「IoT の光と影」をテーマに「IoT の新市場とサイバーセキュリティ対策」「IoT の普及に伴うリスクと課題解決の方向性、ビジネスチャンス」の 2 テーマで講演いただいた。

また、恒例の県外研修では、全国地域情報団体連合会 (ANIA) の前会長である北海道情報システム産業協会を訪問し、意見交換や交流を図った。そのほか、横浜市の紹介により施設見学として、大成建設株式会社の ZEB 実証棟 (ゼロ・エネルギー・ビルディング)・津波再現装置等の見学をした。

**川崎市交流委員会**では、「知的財産交流事業 (川崎モデル) フォーラム」を開催し、NHK エンジニアリングシステム、シャープ(株)、日本電信電話(株)をはじめ大手 5 社からそれぞれの保有開放特許や技術知財の紹介や「なぜ、『川崎モデル』は成功したのか?」の著者から講演頂いた。

前回好評であった子どもたちの夏休み社会勉強企画「親子夏休みわくわく工場見学」は、JFE スチール(株)東日本製鉄所を親子で見学した。また、恒例の施設見学では、川崎競馬場の見学を行い、好評を博した。

**女性活躍委員会**では、第9回女性活躍セミナーは、「HAPPY エイジング 今こそ、治未病」をテーマに講演いただいた。また、ベスト・ワーキング・ウーマン表彰は、定時社員総会時に30名の女性を表彰した。後日ベスト・ワーキング・ウーマン表彰受賞者による座談会を開催し、①結婚、出産後の女性雇用について、②私のキャリアプラン、③会社に求めることをテーマに受賞者が論議した。

また、新規事業としてダーツ大会を開催し、若者を中心に76名もの参加で盛り上がった。

**SE 講座特別委員会**では、平成27年度大学向けSE講座は、前期5大学、後期7大学の合計12大学で実施した。

**30周年事業特別委員会**では、20周年事業を参考に検討したが、会場の確保が難航し、出来なかったことから、従来から各委員会で行っている事業を拡大、充実させることで12事業を記念事業とした。

**事務局管轄事業**では、定時社員総会時の記念講演会は、「中小企業が生き残るための経営改革と人財確保・育成」と題し、諏訪 貴子氏（ダイヤ精機 代表取締役）より講演いただいた。平成28年賀詞交歓会は、今回から神情協単独で行うこととなった。

また、経営者向け海外研修として「オランダIT農業視察ツアー」と「アジアICTツアー in インドネシア」を実施した。

など、平成27年度も活発な委員会活動等が進められた。

平成28年度は、神情協創立30周年を迎えました。そのため、各種記念事業や会員へのサービス向上を目指し、ビジネス協業事業や教育研修事業、スポーツ振興、会員交流・懇親等の事業を推し進めていきますので、会員の皆様の御協力をお願いいたします。

## II 委員会等の活動詳細

### 1. 企業経営委員会

事業名称	企業経営委員会		
概要等	企業経営委員会の戦略等の打ち合わせを行った。		
時期・会場	4月16日(木) 横浜国際ホテル、6月4日(木) デジタルコム(株)会議室、 9月2日(水)、12月7日(月) 事務局会議室、2月18日(木) 横須賀産業交流プラザ		
出席者	委員会メンバー15名~20名	参加費	懇親会 3,000円~5,000円/名

#### 【経営革新分科会】

事業名称	経営者座談会 (元エグゼクティブセミナー)		
概要等	経営者のための勉強会をワールドカフェバースタイルで実施した。(テーマは直近の経営課題とした)		
時期・会場	5月21日(木) 事務局会議室		
参加者	座談会・懇親会ともに 21名	参加費	座談会：1,000円/名 懇親会：5,000円/名

事業名称	神情協経営戦略フォーラム		
概要等	33名の経営者を集め、2部構成でのミーティングを開催した。第1部では共通のテーマをもちよってのパネルディスカッションを実施し、第2部では、パネルディスカッションの結果をもとに情報交換を行った。このディスカッションを通じて参加会員企業の経営戦略運営強化に資する活動とした。		
時期・会場	7月16日(木) AP 横浜駅西口・ホテルキャメロットジャパン		
参加者	1部：33名 2部：31名	参加費	1部：無料 2部：5,000円/名
その他	パネルディスカッションテーマ：成長戦略・新規事業について		

事業名称	経営者勉強会		
概要等	委員会メンバー間で、経営に関する勉強会を実施した。		
時期・会場	9月2日(水) 事務局会議室		
参加者	35名	参加費	無料
その他	テーマ1：ハイブリット経営戦略の決定版!~iCDを活用して“業務”と“人材”の変革を同時解決! テーマ2：iCD活用事例のご紹介		

#### 【ビジネス分科会】

事業名称	神情協ビジネスフォーラム		
概要等	会員各社の製品発表やビジネス発表の場を提供し、会員ビジネスの推進及び会員間コラボを支援した。又、懇親会では同業種別にテーブルを設け情報交換をしやすくし、業種間ネットワークを構築する等、ビジネス連携を加速させた。		
時期・会場	1)4月16日(木) 横浜国際ホテル 2)10月15日(木) AP 横浜駅西口・ホテルキャメロットジャパン 3)2月18日(木) 横須賀メルキュールホテル		
参加者	1)商談会：103名 懇親会：98名 2)商談会：124名 懇親会：140名 3)商談会：119名 懇親会：117名	参加費	商談会は無料、懇親会のみ下記の通り 1)会員：5,000円/名 会員外：6,000円/名 2)会員：4,500円/名 会員外：6,000円/名 3)会員：5,000円/名 会員外：5,500円/名
その他	1)日本情報技術取引所との共催 2)首都圏情報団体との合同開催 3)横須賀市諸団体との合同開催		

事業名称	ビジネスコミュニケーションメール		
概要等	メールによる各社の案件情報や人材情報、及びビジネス情報の発信を行った。なお、まだ十分な活用が図られていない模様であることから、広報活動により活性化させた。		
時期・会場	平成27年4月～平成28年3月		
参加企業	正会員 186社	参加費	

### 【会員交流分科会】

事業名称	会員交流夏企画		
概要等	従来のディナークルーズから一新し、若手社員の交流と懇親の場となる、新イベントを企画した。		
時期・会場	8月28日(金) 県民共済プラザビル		
参加者	男性：57名、女性：22名 計：79名	参加費	会員：6,500円/名 会員外：7,000円/名

事業名称	神情協大クリスマスパーティ		
概要等	若手社員の交流と懇親の場となる、神情協大クリスマスパーティを開催した。		
時期・会場	12月15日(火) ホテルキャメロットジャパン		
参加者	男性：78名 女性：53名 計：131名	参加費	男性：5,000円/名 女性：4,000円/名

事業名称	神情協親睦ゴルフコンペ		
概要等	「神情協理事・役員交流コンペ(個人戦)」、「神情協親睦ゴルフコンペ(個人戦)」、「神情協委員会対抗ゴルフ選手権大会(団体戦)」、「神情協実業団対抗ゴルフ選手権大会(団体戦)」を開催し、神情協No.1の委員会並びに神奈川IT企業No.1を決する大会とした。		
時期・会場	1) 理事・役員交流コンペ : 4月22日(水) 相模原ゴルフクラブ 2) 親睦ゴルフコンペ : 6月25日(木) レイクウッドゴルフクラブ 3) 委員会対抗ゴルフ選手権大会 : 10月16日(金) 富士小山ゴルフクラブ 4) 実業団対抗ゴルフ選手権大会 : 11月12日(木) 相模原ゴルフクラブ		
参加者	1)14名 2)59名 3)60名 4)42名	参加費	5,000円/名

## 2. 教育研修委員会

事業名称	教育研修委員会		
概要等	委員会事業計画をスムーズに実施出来る様、意思疎通を図ることを目的に会議を開催した。		
時期・会場	4月24日(金)～25日(土)(宿泊) 伊豆さくら山荘 6月10日(水)、7月8日(水)、9月9日(水)、11月11日(水)、12月9日(水)、2月10日(水)、3月9日(水) 事務局会議室		
出席者	委員会メンバー 14名～20名	参加費	懇親会 3,000円/名

事業名称	宿泊研修事業		
概要等	宿泊研修会を通して、委員会のさらなる活性化と会員間の緊密化を図った。		
時期・会場	4月24日(金)～25日(土) 伊豆さくら山荘		
出席者	委員会メンバー 15名	参加費	5,000円/名

### 【第一分科会】(新入社員&内定者向け講座)

事業名称	新入社員導入教育講座【一般ビジネス倫理コース】		
概要等	会員企業の新入社員を対象に、社会人として必要なビジネス倫理とコンプライアンスを習得する講座		

	を開講した。		
時期・会場	4月2日(木)～3日(金) 事務局会議室 ほか		
受講者	95名	参加費	19,800円/名

事業名称	新入社員導入教育講座【情報業界倫理とコンプライアンスコース】		
概要等	会員企業の新入社員を対象に、情報産業の業界人として必要な業界倫理とコンプライアンスを習得する講座を開講した。		
時期・会場	4月6日(月) 事務局会議室 ほか		
受講者	95名	参加費	10,980円/名(SEハンドブック第8版代含む)

事業名称	新入社員技術教育講座【Java初級～Java応用プログラミングコース】		
概要等	新入社員を対象とし、Java言語文法、オブジェクト指向の基礎、アルゴリズム基礎等を習得する「Java言語初級」と、JavaプログラムからのDBの利用、Webサービスの連携等を習得する「Java応用プログラミング」の研修を実施した。		
時期・会場	1) Java初級：4月7日(火)～4月20日(月) 県立東部総合職業技術校 2) Java応用プログラミング：4月21日(火)～5月8日(金) 県立産業技術短期大学校		
受講者	30名	参加費	55,000円/名

事業名称	新入社員技術教育講座【Java言語実践コース】		
概要等	新入社員を対象とし、Java言語文法、Web画面の作成、Webを利用したDBアクセス、アルゴリズム等を習得する「Java言語実践」の研修を実施した。		
時期・会場	4月21日(火)～5月8日(金) ポリテクセンター関東		
受講者	15名	参加費	35,000円/名

事業名称	技術見学会Ⅰ【NECコース】		
概要等	会員企業の新入社員を対象としたコンピュータメーカーの見学を開催した。		
時期・会場	5月12日(火) NECイノベーションワールド		
参加者	35名	参加費	無料(但し、現地までの交通費は自己負担)

事業名称	技術見学会Ⅱ【NTTコース】		
概要等	会員企業の新入社員を対象としたコンピュータメーカーの見学を開催した。		
時期・会場	5月12日(火) NTT厚木研究開発センター		
参加者	13名	参加費	無料(但し、現地までの交通費は自己負担)

事業名称	内定者教育講座〈実施せず〉		
------	---------------	--	--

事業名称	新入社員教育講座【IT基礎/アルゴリズム基礎コース】(助成金対象)		
概要等	基本情報処理技術者試験の午前問題相応の知識、すなわち、ハード・ソフトウェア・設計技術・セキュリティなどを習得するとともに、整列・探索・文字列処理と、データ構造のリスト、スタック・キューについてのパターンを学習するための講座を開講した。なお、実践型人材養成システムの助成金を活用することができるコースとした。		
時期・会場	4月7日(火)～20日(月) 会員企業会議室		
受講者	70名	参加費	94,500円/名



事業名称	新入社員教育講座【Java 言語コース】(助成金対象)		
概要等	現場での即戦力を目標に、IT 基礎から開発演習を通じ、基礎知識習得から現場の疑似体験までを習得するとともに、現場配属後、柔軟に対応できる技術と能力を持った開発エンジニアとして、各社の中核となる人材を育成するための講座を開講した。なお、実践型人材養成システムの助成金を活用することができるコースとした。		
時期・会場	4月21日(火)～6月5日(木) 会員企業会議室		
受講者	会員企業の新入社員 44名	参加費	313,200円/名

事業名称	新入社員教育講座【Java 言語+α コース】(助成金対象)		
概要等	限りなく現場に近い実践形式で、更に高いレベルでの技術習得を目的に、実際に現場で使用されている Seasar2 を題材に取り上げ、チームにおける開発演習では要件定義から行うとともに、開発の流れをくまなく経験することで、より即戦力としての知識、技術、能力を備えた人材を育成するための講座を開講した。なお、実践型人材養成システムの助成金を活用することができるコースとした。		
時期・会場	6月8日(月)～30日(火) 会員企業会議室		
受講者	会員企業の新入社員 18名	参加費	183,600円/名

事業名称	Eラーニングによる内定者教育講座〈追加〉		
概要等	会員企業の次年度新入社員(内定者)を対象に、Eラーニングによるコンピュータの基礎を学習する研修を実施した。		
時期・会場	平成27年12月～平成28年3月		
受講者	8名	参加費	25,000円/名

#### 【第二分科会】(技術者向け講座)

事業名称	在職社員技術教育講座【県立西部総合技術校】		
概要等	現在の技術の変革に対応して、設備の整った教場、経験豊富な講師陣、廉価な受講料の講座で技術力のレベルアップを図った。		
時期・会場	1)9月14日(月)～15日(火) 2)11月25日(水)～26日(木) 神奈川県立西部総合技術校		
受講者	1)12名 2)12名	参加費	6,000円/名
その他	1)ネットワーク管理入門講座 2)仮想化入門講座		

事業名称	在職社員技術教育講座【東部総合技術校】		
概要等	現在の技術の変革に対応して、設備の整った教場、経験豊富な講師陣、廉価な受講料の講座で技術力のレベルアップを図った。		
時期・会場	1)5月18日(月)～19日(火) 2)7月6日(月)～7日(火) 3)7月13日(月)～14日(火) 神奈川県立東部総合技術校		
受講者	1)12名 2)15名 3)20名	参加費	6,000円/名
その他	1)PHP+MySQL 入門講座 2)Linux サーバ構築入門講座 3)データベース(oracle)入門講座		

事業名称	在職社員技術教育講座【産業技術短期大学校】		
概要等	現在の技術の変革に対応して、設備の整った教場、経験豊富な講師陣、廉価な受講料の講座で技術力のレベルアップを図った。		
時期・会場	1)6月1日(月)～2日(火) 2)8月20日(木)～21日(金) 3)10月22日(木)～23日(金) 4)11月5日(木)～6日(金) 5)12月3日(木)～4日(金) 神奈川県立産業技術短期大学校		
受講者	1)21名 2)17名 3)12名 4)6名 5)11名	参加費	8,000円/名

その他	1)3)Java プログラミング講座 2)5)C#プログラミング講座 4)Java プログラミング応用講座
-----	---

事業名称	能力開発セミナー【ポリテクセンター関東】		
概要等	現在の技術の変革に対応して、設備の整った教場、経験豊富な講師陣、廉価な受講料の講座で技術力のレベルアップを図る。		
時期・会場	1)6月1日(月)～3日(水) 2)7月7日(火)～8日(水) 3)8月18日(火)～20日(木) ポリテクセンター関東		
受講者	1)14名 2)10名 3)7名	参加費	1)3)19,000円/名 2)13,000円/名
その他	1)C#プログラミング講座 2)TCP/IP プロトコル講座 3)Java プログラミング講座		

事業名称	IT 技術者教育セミナーⅠ		
概要等	IT 業界の多様な技術変革に対応する為に、民間企業による技術セミナーを安価に実施する事により会員企業の技術者の質向上を図った。		
時期・会場	1)7月6日(月)～7日(火) 2)7月13日(月)～14日(火) 3)7月27日(月)～28日(火) 4)8月3日(月)～4日(火) 5)8月10日(月)～11日(火) 6)8月17日(月)～19日(水) 事務局会議室		
受講者	1)9名 2)15名 3)8名 4)9名 5)9名 6)6名	参加費	19,000円/名 6)のみ 27,000円/名
その他	1)4)初めてのOracle 入門講座 2)Java で学ぶオブジェクト指向入門講座 3)プロジェクトマネジメント入門講座 5)仮想化技術入門講座 6)Ruby on Rails による Web アプリケーション開発入門講座		

事業名称	IT 技術者教育セミナーⅡ		
概要等	IT 業界の多様な技術変革に対応する為に、民間企業による技術セミナーを安価に実施する事により会員企業の技術者の質向上を図った。		
時期・会場	1)6月17日(水) 2)10月14日(水) 事務局会議室		
受講者	1)6名 2)6名	参加費	6,500円/名
その他	ファンクションポイント法講座		

事業名称	IT 技術者教育セミナーⅢ		
概要等	IT 業界の多様な技術変革に対応する為に、民間企業による技術セミナーを安価に実施する事により会員企業の技術者の質向上を図った。		
時期・会場	1)6月19日(金) 2)6月26日(金) 3)10月9日(金) 4)12月14日(月) 5)2月19日(金) 事務局会議室		
受講者	1)8名 2)7名 3)12名 4)10名 5)11名	参加費	30,000円/名
その他	1)3)要件定義講座 2)データ分析講座 4)要件定義に必要なスキル育成シリーズ(提案スキル)講座 5)要件定義に必要なスキル育成シリーズ(資料作成スキル)講座		

### 【第三分科会】(リーダー向け講座)

事業名称	教育担当管理者向けセミナー		
概要等	各企業の教育担当者及びその管理者向けの小規模セミナーを隔月で実施した。		
時期・会場	1)6月10日(水) 2)9月9日(水) 3)11月11日(水) 4)2月10日(水) 5)3月9日(水) 事務局会議室		
参加者	1)26名 2)23名 3)21名 4)31名 5)29名	参加費	無料
その他	1)巻き込み力養成～人的資源活用術～ 2)人材育成×ゲーミフィケーションを考える		



	3) 業績を上げる成功の方程式と、エンジニアの営業戦力化 4) 従業員満足度 (ES) から人材育成のポイントを学ぶ 5) プロジェクト成功を決定づける 3 つのスキル・エリア
--	--

事業名称	プロジェクトリーダーのためのヒューマンマネジメント (人間術) 講座		
概要等	心理学的な知見 (MBTI アプローチ) を基にして、プロジェクト推進時の対人関係 (ヒューマンマネジメント) に関わる問題対処法を学ぶことを目的に開催した。		
時期・会場	5月15日(金)~16日(土) 事務局会議室		
受講者	4名	参加費	32,000円/名

事業名称	アサーティブ・コミュニケーション講座【顧客満足を実現するためのWin-Winのコミュニケーション方法を実践する】		
概要等	顧客とWin-Winの関係を築くためのコミュニケーションスキルを学習するとともに、ITプロジェクトでのお客様とのやり取りを想定した演習テーマでスキルを磨くための講座を開講した。		
時期・会場	7月10日(金) 事務局会議室		
受講者	14名	参加費	22,000円/名

事業名称	ITIL1日概要講座【ITサービスマネジメントのための基本概念を学ぶ】		
概要等	ITIL および ITSM (IT サービス管理) の基本的な概念と、活用することによる効果を理解するとともに、ITIL を採用すべきか、ITIL をより詳しく学習すべきか等の今後の判断材料としての知識を得るための講座を開講した。		
時期・会場	6月8日(月) 事務局会議室		
受講者	5名	参加費	22,000円/名

事業名称	ITIL 応用講座【CSI：継続的サービス改善】		
概要等	ITIL の CSI で紹介されている各種モデルや手法を理解するとともに、ITIL の CSI で紹介されている各種モデルや手法を使えるようにし、現場に持ち帰り、IT サービスの改善に適用できるようにするための講座を開講した。		
時期・会場	11月13日(金) 事務局会議室		
受講者	5名	参加費	22,000円/名

事業名称	メンター育成講座【これなら確実に20代を育てられる】〈実施せず〉		
------	----------------------------------	--	--

事業名称	ステークホルダー巻き込み力養成講座【人的資源活用術】〈実施せず〉		
------	----------------------------------	--	--

事業名称	コスト削減のための業務効率化講座【タイムマネジメントと相手を納得させるコミュニケーション】〈実施せず〉		
------	---	--	--

事業名称	自立型中堅社員開発講座【待ちの姿勢から脱却！任された仕事を確実にやりきり、自己成長から成果を高める】		
概要等	入社3~5年目程度の方を対象にマインドチェンジを行い、職場での行動を変容させるための講座を開講した。		
時期・会場	1)6月16日(火) 2)12月1日(火) 事務局会議室		
受講者	1)20名 2)12名	参加費	22,000円/名

事業名称	解のない時代の問題発見・解決力向上&目標達成・成果創出講座【職場の中核社員&次期リーダー・プロジェクトリーダーを育成する】		
概要等	入社 6~9 年目程度の方を対象に以下のような方のマインドチェンジを行い、職場での行動を変容させるための講座を開講した。		
時期・会場	10月16日(金)~17日(土) 事務局会議室		
受講者	6名	参加費	32,000円/名

事業名称	プロジェクトメンバーの指導・育成力向上講座【モチベーションを高める関わり方を身に付ける】〈実施せず〉		
------	--	--	--

事業名称	新任管理職養成講座		
概要等	トップの期待に応える管理職となるために必要な知識とスキルを1日で習得するための講座を開講した。		
時期・会場	1)5月19日(火) 2)9月14日(月) 事務局会議室		
受講者	1)20名 2)23名	参加費	22,000円/名

事業名称	目標必達型リーダー育成研修講座		
概要等	目標必達の意識を持ち、自ら設定した目標に向かって組織を率いるリーダーを養成するための講座を開講した。		
時期・会場	1)7月15日(水) 2)11月18日(水) 事務局会議室		
受講者	1)15名 2)9名	参加費	22,000円/名

事業名称	エンジニアのための営業力・提案力・価格交渉力強化講座		
概要等	営業が苦手・営業は初めて、というエンジニアのための提案力・交渉力を1日で習得するための講座を開講した。		
時期・会場	1)6月12日(金) 2)1月20日(水) 事務局会議室		
受講者	1)16名 2)16名	参加費	22,000円/名

事業名称	ステークホルダーとのコミュニケーション術講座		
概要等	ステークホルダーとのコミュニケーションへ気付きを講義と演習で体得するための講座を開講した。		
時期・会場	7月23日(木) 事務局会議室		
受講者	8名	参加費	22,000円/名

事業名称	プロジェクトリーダーに必要なコミュニケーション実践講座		
概要等	プロジェクトに必要なコミュニケーションと交渉術スキルを講義と演習で体得するための講座を開講した。		
時期・会場	10月21日(水) 事務局会議室		
受講者	8名	参加費	22,000円/名

事業名称	プロジェクトリーダーの為のストレスマネジメント講座		
概要等	講義と演習を通して、ストレスマネジメントの極意を習得するための講座を開講した。		
時期・会場	1)5月28日(木) 2)11月6日(金) 事務局会議室		
受講者	1)11名 2)6名	参加費	22,000円/名

事業名称	IT プロジェクトマネジメント(基礎編)講座		
概要等	プロジェクトマネジメントを体系的に学び、IT プロジェクトマネジメントに必要な基礎技術と PMBOK ガイド準拠のマネジメント技法を習得し、プロジェクトマネジメント感覚を身に付けるための講座を開講した。		
時期・会場	5月25日(月) 事務局会議室		
受講者	19名	参加費	22,000円/名

事業名称	IT プロジェクトマネジメント実践(失敗事例から学ぶ)講座		
概要等	監視・コントロールに焦点を当て、ケーススタディ(失敗事例)を通してプロジェクトマネージャーが管理面で留意すべきポイントを理解するための講座を開講した。		
時期・会場	10月26日(月) 事務局会議室		
受講者	13名	参加費	22,000円/名

事業名称	提案・見積実践講座		
概要等	ケーススタディを通して、IT プロジェクトを成功に導く提案書作成と、精度の高い見積スキルを身に付けるための講座を開講した。		
時期・会場	1)6月24日(水) 2)1月14日(木) 事務局会議室		
受講者	1)11名 2)11名	参加費	22,000円/名

事業名称	IT プロジェクトマネージャーのための人間系スキル強化講座		
概要等	プロジェクトチームを効果的にマネジメントするために必要な人間系スキル(人間関係スキルと行動特性)を向上する実践アプローチを習得するための講座を開講した。		
時期・会場	9月11日(金) 事務局会議室		
受講者	10名	参加費	22,000円/名

事業名称	“自分がした方が早い”という呪縛から逃れるための「任せる技術」強化法講座		
概要等	仕事を任せるための環境づくりに始まり、部下がやりがいを感じられる任せ方のポイント、そしてそのためのコミュニケーションスキル(任せる話法)を習得するための講座を開講した。		
時期・会場	1)8月20日(木) 2)1月27日(水) 事務局会議室		
受講者	1)17名 2)9名	参加費	22,000円/名

事業名称	“あのチームはちょっと違う”と囁かれる「職場モチベーション」の創り方講座		
概要等	リーダー自身、チーム、部下との関係性の3つの観点からリーダーの現行チームに対する見方、思いを明確にするとともに、モチベーションアップ、チームづくりのポイントを探求するための講座を開講した。		
時期・会場	1)6月22日(月) 2)11月25日(水) 事務局会議室		
受講者	1)4名 2)8名	参加費	22,000円/名

事業名称	若手スタッフの自分軸づくりを支援する「ミッション&ビジョン」設定講座		
概要等	方向性を示すミッション(キャリア上の存在意義)、ミッション実現の通過点となるビジョン(3年後の理想像)、そしてミッションの実現に向けた行動(アクション)とその1年後の達成度(ゴール)を明らかにするための講座を開講した。		
時期・会場	2月24日(水) 事務局会議室		
受講者	12名	参加費	22,000円/名

事業名称	部下の“したい”を育てるモチベーション・コミュニケーション講座 <実施せず>
------	--

事業名称	“伝えベタ”なあなたにチャンス!「わかりやすく伝える技術」講座		
概要等	自己紹介を題材にしながら、「伝えるべき要点の把握」「シンプルでわかりやすい表現」「相手の気持ちを踏まえた伝わりやすい表現(共感)」を段階的に学び、伝わりやすく伝えるための技術を習得するための講座を開講した。		
時期・会場	8月28日(金) 事務局会議室		
受講者	20名	参加費	22,000円/名

事業名称	第三分科会次年度計画打合せ、教育事業者との情報交換会		
概要等	第三分科会 次年度事業計画を策定するにあたり各教育事業者様に対して教育講座開催に関する要望、依頼事項を伝えるとともに担当者との交流を図った。		
時期・会場	11月4日(水)、11月25日(水)、12月16日(水) 会員企業会議室		
出席者	第三分科会メンバー、各教育事業者担当者	参加費	

事業名称	上級管理者(部長職クラス)基礎研修講座【次期経営・事業を担う皆様へ!経営・事業を主導する主体者としての土台作り】<追加>		
概要等	部長職&部長職候補者を対象に、経営・事業の基本コンセプトを修得するとともに、事業戦略、人的資源管理(人の行動モデル)に特化し、それぞれの基礎知識を修得するための講座を開講した。		
時期・会場	12月16日(水) 事務局会議室		
受講者	12名	参加費	22,000円/名

#### 【第四分科会】(海外視察&SEハンドブック等)

事業名称	SEハンドブック頒布		
概要等	SEハンドブック頒布を行った。		
時期・会場	平成27年4月~平成28年3月		
販売数	会員:1089冊 会員外:847冊 贈呈:56冊 SE講座:143冊 計2135冊	価格	会員:1,296円/冊 非会員:1,620円/冊

事業名称	海外技術視察研修		
概要等	情報関連企業の視察と、今後の動向について情報収集するため海外研修会を実施した。		
時期・会場	10月18日(日)~22日(木) ドバイ		
参加者	20名	参加費	240,000円/名

事業名称	社内教育に関する情報交換会		
概要等	会員企業の教育担当者が社員教育について情報交換を行った。		
時期・会場	12月9日(水) 事務局会議室		
参加者	27名	参加費	懇親会 3,000円/名
その他	テーマ:プロジェクトマネジメント強化に向けた人材育成部門としての役割・施策を考える		

#### 【その他事業】

事業名称	通信教育講座		
概要等	会員企業の従業員が、自分のレベルに合わせた講座を受講し、能力・技術の向上と資格取得を図るこ		

	とを目的とした通信教育講座を開講した。		
時期・会場	平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月		
受講者	104 名	参加費	コース別に受講料を設定

事業名称	情報処理試験対策模擬テスト		
概要等	情報処理試験対策として、TAC、ITEC の模擬テストを実施した。		
時期・会場	1) 秋期(9 月) 2) 春期(3 月)		
受講者	1) 75 名 2) 78 名	参加費	コース別に受講料を設定

事業名称	会員企業教育講座幹旋事業		
概要等	会員企業の従業員が、自分のレベルに合わせた講座を受講し、能力・技術の向上を図ることを目的に、外部教育機関主催の教育講座を提供した。		
時期・会場	平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月		
受講者	1 名	参加費	コース別に受講料を設定
その他	富士通ラーニングメディア、KEN スクール		

事業名称	E ラーニング教育研修		
概要等	日本ユニシス・ラーニング株の E ラーニングによる教育研修講座を提供した。		
時期・会場	平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月		
受講企業	11 社	参加費	157,500 円/セット

事業名称	雇用・能力開発機構との情報交換会		
概要等	雇用・能力開発機構に対して教育講座開講について要望を伝えるとともに、機構側の担当者との交流を図った。		
時期・会場	11 月 12 日(木) ポリテクセンター関東		
出席者	ポリテクセンター担当者、正副委員長	参加費	

事業名称	県立職業技術校(短大・東部校・西部校)との情報交換会		
概要等	神奈川県立産業技術短大、東部校、西部校の 3 校に対して教育講座開講について要望を伝えるとともに、各技術校の担当者との交流を図った。		
時期・会場	10 月 22 日(木) 県立産業技術短期大学校		
出席者	各技術校担当者、正副委員長	参加費	

事業名称	i コンピテンシ・ディクショナリ		
概要等	平成 26 年度に実施したワークショップの報告会を実施した。なお、平成 27 年度に予定していたワークショップは参加希望の企業がいなかったことから止む無く中止とした。		
時期・会場	7 月 8 日(水) 事務局会議室		
出席者	26 名	参加費	

### 3. 産学連携委員会

事業名称	産学連携委員会		
概要等	会員企業のリクルート活動をより効率的に推進するために、各種の調査・分析・イベント等の企画～運営を行った。		



時期・会場	4月9日(木)、6月11日(木)、8月6日(木)、2月9日(火) 事務局会議室 9月4日(金)～5日(土) (宿泊) 伊豆さくら山荘、2月10日(木) NTTソフトウェア㈱会議室		
出席者	委員会メンバー 30名～40名	参加費	懇親会 3,000円/名

事業名称	宿泊研修事業		
概要等	宿泊研修会を通して、委員会のさらなる活性化と会員間の緊密化を図った。		
時期・会場	9月4日(金)～5日(土) 伊豆さくら山荘		
出席者	委員会メンバー 21名	参加費	5,000円/名

事業名称	神情協学生 IT コンテスト		
概要等	神奈川県下の大学生、専門学校生を対象に IT プロダクツを募集しコンテストを開催した。		
時期・会場	11月26日(木) クイーンズフォーラムE会議室		
参加者	学校・メディア・その他：15名 会員企業：40名 学生：38名 計：93名	参加費	3,000円/名(会員のみ)

### 【リクルート推進分科会】

事業名称	神情協合同企業説明会（神奈川 IT 就職フェア）		
概要等	費用の低減化と当業界に特化した説明会とすることにより、会員企業の採用活動に資することを目的に、平成29年3月卒業予定者向けに、会員企業のみによる合同企業説明会を開催した。		
時期・会場	3月22日(火) 新都市ホール(横浜そごう9F)		
参加者	出展企業：54社 参加学生：144名	参加費	120,000円/社

事業名称	神奈川県私立大学就職研究会（県就研）との情報交換会		
概要等	大学側からみた学生の就職活動の状況や当業界に対する意見、又、会員企業からみた採用状況や大学に対する意見を相互に交換し、長期的にみて、産学双方にとってより効果的なリクルート環境の創出を図ることを目的に、県就研加盟校との情報交換会を開催した。		
時期・会場	10月18日(水) クイーンズフォーラムE会議室		
参加者	県就研：22名 神情協：54名 計：72名	参加費	5,000円/名(会員のみ)

事業名称	情報系専門学校との情報交換会		
概要等	学生の就職状況や会員企業の採用状況等について、相互に情報交換を行い、双方にとって有効なリクルート環境の創出を図ることを目的に、県下及び都内の情報系専門学校（情報系職業技術校を含む）と会員企業との情報交換会を開催した。		
時期・会場	9月30日(水) AP 横浜駅西口・ホテルキャメロットジャパン		
参加者	専門学校：22名 神情協：72名 計：94名	参加費	5,000円/名(会員のみ)

事業名称	リクルート専門委員による大学訪問と IT 業界説明会		
概要等	リクルート専門委員による県就研加盟大学等への直接訪問や学内 IT 業界説明会を実施し、大学及び学生に対して情報サービス産業の理解を深めてもらうとともに、神情協同企業説明会（神奈川 IT 就職フェア）への学生動員をお願いした。また、各大学の内定状況によっては、新卒募集中の会員企業情報を提供など、当業界への新卒学生の採用促進を図った。		
時期・会場	1)4月17日(金) 専修大学 2)5月27日(水) 湘南工科大学 3)7月23日(金) 文教大学 4)10月27日(火) 横浜システム工学院専門学校 5)12月8日(火) フェリス女学院大学 6)12月22日(火) 相模女子大学 7)1月21日(木) 横浜商科大学 8)2月25日(木) 関東学院大学		



	9) 2月26日(金) 関東学院大学		
参加者	1) 企業 : 23社、学生 : 約14名 2) 企業 : 23社、学生 : 約100名 3) 会員 : 5名、学生 : 36名 4) 会員 : 5名、学生 : 40名 5) 会員 : 6名、学生 : 38名 6) 講師(会員) : 6名、学生 : 約25名 7) 会員 : 7名、学生 : 23名 8) 企業 : 60社、学生 : 200名 9) 企業 : 10社、学生 : 200名	参加費	

事業名称	キャリア支援専門家による講演 <実施せず>
------	-----------------------

事業名称	専門家による講演 <実施せず>
------	-----------------

#### 【インターンシップ推進分科会】

事業名称	産業能率大学「プロジェクト演習」支援 <実施せず>
------	---------------------------

事業名称	インターンシップに対する会員企業の対応に関するアンケート調査
概要等	年度末に、次年度のインターンシップ受入企業を調査するためにアンケートを実施し、インターンシップの拡大につなげることを目的とした。
時期・会場	3月
その他	21社をホームページに掲載

#### 4. 技術委員会

事業名称	技術委員会		
概要等	技術動向調査、技術セミナー、技術研修会、新規研究会等の各事業の詳細を企画し運営を行った。		
時期・会場	5月22日(金)~23日(土) 伊豆さくら山荘、7月21日(火)、9月15日(火)、11月17日(火)、1月19日(火)、3月15日(火) 事務局会議室		
出席者	委員会メンバー 12名~18名	参加費	懇親会 3,000円/名

事業名称	宿泊研修事業		
概要等	5月分の定例会を宿泊研修として、研修テーマを深く討論する場として活用した。また、宿泊研修会を通して、委員会のさらなる活性化と会員相互の親睦を図った。		
時期・会場	5月22日(金)~23日(土) 伊豆さくら山荘		
出席者	委員会メンバー 12名	参加費	5,000円/名

事業名称	オープンセミナー		
概要等	情報技術のトレンドになっているテーマを取り上げ、委員会参加企業、会員企業に情報提供を行った。		
時期・会場	1) 9月15日(火) 2) 3月15日(火) 事務局会議室		
参加者	1) 22名 2) 32名	参加費	
その他	1) 日産自動車 V-up 研修(予告版) 2) デザイン導入で変わるソフトウェアの製品価値		

事業名称	技術セミナー		
概要等	情報サービス産業に関する新技術や将来の技術動向、新規事業テーマに関する講演会を開催した。		
時期・会場	10月21日(水) 横浜情報文化センターホール		
参加者	会員:89名 会員外:30名 計:126名	参加費	無料

事業名称	技術研修会		
概要等	情報サービス産業に関する新技術や将来の技術動向、新規事業に関する事で特定の分野に絞ったテーマについて、専門的知識、技術の習得を目的とした。		
時期・会場	11月9日(月) 事務局会議室		
参加者	7名	参加費	2,000円/名
その他	日産自動車V-up研修		

事業名称	技術研究会		
概要等	『エンベデット・フレーム・ワーク研究会』を継続実施。成果物が会員企業で活用されることを目標とした。		
時期・会場	5月26日(火)、7月17日(金)、9月10日(木)、11月12日(木)、2月4日(木)、3月10日(木) 事務局会議室		
参加者	5名~8名	参加費	

事業名称	アプリケーションコンテスト		
概要等	技術委員会主催による会員企業向けのコンテストを行った。		
時期・会場	1)説明会 9月8日(火) 2)表彰 3月15日 事務局会議室		
参加者	1)27名(エントリー10社11件) 2)25名	参加費	

## 5. 労働福利委員会

事業名称	労働福利委員会		
概要等	委員会の活性化のための情報交換会と懇親会を開催し、会員間の知識向上と親睦を深めた。		
時期・会場	4月10日(金)、6月26日(金) かながわ労働プラザ、8月31日(月) 事務局会議室 12月4日(金)~5日(土) 伊豆さくら山荘、2月5日(金) NTTソフトウェア(株)会議室		
出席者	委員会メンバー 20名~31名	参加費	懇親会 3,000円/名

事業名称	宿泊研修事業		
概要等	宿泊研修会を通して、委員会のさらなる活性化と会員間の緊密化を図るとともに、定例の委員会では出来ない、研修要素を多くし知識の習得に資した。		
時期・会場	12月4日(金)~5日(土) 小田原LION、伊豆さくら山荘		
出席者	委員会メンバー 20名	参加費	5,000円/名

事業名称	労働福利関係委員会情報提供事業		
概要等	現状の労使関係・労働問題・労働環境あるいはメンタルヘルス等について、労働福利委員会セミナーを開催した。また、労働福利NEWS LETTERの発行、等を行い、必要な情報を会員各社に提供した。		
時期・会場	1)4月10日(金) 2)6月26日(金) かながわ労働プラザ 3)11月16日(月) 4)11月27日(金) 事務局会議室 5)2月5日(金) NTTソフトウェア(株)会議室		

参加者	1)38名 2)55名 3)26名 4)25名 5)52名	参加費	無料
その他	1)働き方の新しいスタイル～時間よりも成果で給与が変わる時代へ～ 2)メンタルリスクと企業責任～ストレスチェック義務化時代の企業防衛策～ 3)4)ストレスチェック法制化 ～いつ何をどうすればよいのか～ 5)残業に関する労務問題～残業トラブルから会社を守る方法～ 労働福利 NEWS LETTER は、島本社労士より資料提供		

事業名称	スポーツ振興事業 1)軟式野球大会 2)フットサル大会		
概要等	スポーツを通じて従業員の健康増進とコミュニケーションの向上を図った。具体的には、軟式野球大会（第27回）とフットサル大会（第7回）を開催した。なお、軟式野球大会については従来どおり、健康保険組合との共催とした。		
時期・会場	1)野球大会 ベスト16後半戦：天候不順により中止 最終戦：ベスト16が出来なかった為中止 2)フットサル大会：11月21日(土) 横浜みなとみらいスポーツパーク、		
参加者	1)28チーム 2)69チーム	参加費	1)5,000円/チーム 2)20,000円/チーム

事業名称	レクリエーション事業 1)地引網大会 2)つり大会		
概要等	福利厚生の一環として、会員の従業員から家族までを対象としたレクリエーション活動を行ない、相互の親睦を図るとともに、広く神情協のアピールをしていく。具体的には、地引網大会及びつり大会を実施する。		
時期・会場	1)地引網大会：5月9日(土) 片瀬海岸 2)つり大会：6月6日(土) 平塚(相模湾)		
参加者	1)約700名 2)42名	参加費	1)大人2,000円/名(高校生以上)、 子供1,000円/名(幼児は除く) 2)7,000円/名
その他	1)地引網は、バーベキューも併せて実施 2)釣り物は「キス」		

## 6. 広報委員会

事業名称	広報委員会		
概要等	広報委員会運営方針、KiaWave掲載記事等を論議し、各委員の連携と親睦を図った。		
時期・会場	4月28日(火)、9月1日(火)、2月2日(火) 事務局会議室 12月8日(火) (株)フューチャーネットワークス会議室		
出席者	委員会メンバー 12名～15名	参加費	懇親会 3,000円/名

事業名称	宿泊研修事業 <実施せず>		
------	---------------	--	--

事業名称	神情協ホームページの管理		
概要等	会員内外からのアクセス数の向上と協会のPRを図るとともに、会員にとって利用しやすいホームページを目指した。なお、ホームページ及びメールサーバー会社ラビットサイトが勝手にシステム更新を行ったため、サーバー会社をさくらインターネットに変更した。		
時期・会場	平成27年4月～平成28年3月		

事業名称	協会活動の告知活動(神情協プレゼンス向上事業)		
概要等	神情協のプレゼンスを向上するための広報活動、フォトコンテストの実施等により、協会活動を外部に積極的に発信した。		

時期・会場	平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月
その他	神奈川新聞に名刺広告を 2 回掲載、追加として 3 月に常山会長の広告を掲載した。

事業名称	月報「たいまつ」発行
概要等	協会、理事会、委員会、研究会等の活動状況を適時会員各社に伝える「たいまつ」を発行し、Eメールにより情報公開を行った。
時期・会場	平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月 毎月月末頃

事業名称	協会パンフレット「KIAView」制作
概要等	協会のパンフレット「KiaView」の更新し、事務局で必要の都度印刷、A4 版カラー、12 ページ。
時期・会場	平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月

事業名称	会報「KiaWave」発行
概要等	協会の活動状況等を会員並びに、関係諸団体に広報し、会員相互の理解及び協会の PR を促進した。 A4 版カラー、8 ページ (100 号 12 ページ)、毎回 2200 部
時期・会場	7 月 17 日 (金) (99 号)、11 月 13 日 (金) (100 号)、3 月 18 日 (金) (101 号)

## 7. 横浜市交流委員会

事業名称	横浜市交流委員会		
概要等	委員会の活動について論議し、各委員の連携と親睦を図るとともに、横浜市各種団体との情報交換親睦を図った。		
時期・会場	4 月 8 日 (水)、7 月 1 日 (水)、11 月 4 日 (水) 事務局会議室		
出席者	委員会メンバー 9 名～11 名 横浜市経済局担当者 2 名～3 名	参加費	懇親会 3,000 円/名

事業名称	横浜 IT フォーラム		
概要等	第 10 回目の横浜 IT フォーラムを開催した。		
時期・会場	11 月 10 日 (火) 横浜情報文化センターホール		
参加者	会員:69 名、会員外:20 名 横浜市:7 名	参加費	懇親会 6,000 円/名
その他	テーマ 1: IoT の新市場とサイバーセキュリティ対策 テーマ 2: IoT の普及に伴うリスクと課題解決の方向性、ビジネスチャンス～セキュアな ICT インフラとデータ解析技術の活用		

事業名称	外部組織との連携事業 <実施せず>		
------	-------------------	--	--

事業名称	横浜市内施設見学会		
概要等	横浜市内施設を見学した。		
時期・会場	12 月 11 日 (金) 大成建設株式会社 ZEB 実証棟		
参加者	委員会メンバーほか 11 名	参加費	懇親会 3,000 円/名

事業名称	県外視察事業		
概要等	ANIA 幹事県 (札幌) を訪問し情報交換等を行った。		

時期・会場	5月28日(木)～29日(金) 札幌市		
参加者	委員会メンバー 11名	参加費	現地集合・現地解散・現地精算

## 8. 川崎市交流委員会

事業名称	川崎市交流委員会		
概要等	委員会事業の検討を行った。		
時期・会場	5月12日(火)、9月7日(月) (株)ソフテム会議室		
出席者	委員会メンバー:12名～20名 川崎市:6名～9名	参加費	懇親会 3,000円/名

事業名称	川崎市フォーラム事業		
概要等	川崎で知的財産交流事業(川崎モデル)フォーラムを実施した。		
時期・会場	9月17日(木) 川崎商工会議所 会議室		
参加者	フォーラム:72名 懇親会:58名	参加費	懇親会 会員3,000円/名 会員外4,000円/名

事業名称	川崎市内施設見学会		
概要等	川崎市市内の各種施設を見学した。		
時期・会場	1)8月11日(火) JFE スチール製鉄所 2)9月7日(月) 川崎競馬場		
参加者	1)大人33名 子供23名 2)48名	参加費	1)大人1,000円/名 2)2,500円/名

## 9. 女性活躍委員会

事業名称	女性活躍委員会		
概要等	委員会の運営方針を議論し、各委員の連携と親睦を図った。		
時期・会場	5月14日(木)、7月2日(木)、12月3日(木)、2月4日(木) 事務局会議室		
出席者	委員会メンバー 14名～19名	参加費	懇親会 3,000円/名

事業名称	日帰り研修事業		
概要等	女性が、活躍されている場、企業等を訪問し、交流を図ることで、他の企業等の活動を学び、更なる、女性活躍委員会の活性化を目的に、日帰り研修会を実施した。		
時期・会場	9月3日(木) 本所防災館		
参加者	24名	参加費	懇親会 3,000円/名

事業名称	女性活躍オープンセミナー		
概要等	経営者、役職者及び働く女性を対象に、女性活躍セミナーをBMユーザー会と共催で実施した。		
時期・会場	11月30日(月) TKP 横浜駅西口カンファレンスセンター		
参加者	会員:28名 IBMユーザー会:10名	参加費	無料
その他	テーマ:HAPPY エイジング 今こそ、治未病		

事業名称	ベスト・ワーキング・ウーマン表彰制度事業		
概要等	働く女性の意欲向上と働き続ける励みとすることを目的に、ベスト・ワーキング・ウーマン表彰を実施する。今年度は、第9回ベスト・ワーキング・ウーマン表彰式と、第10回目の表彰候補者を募集し、選考会を実施した。		

時期・会場	公募：1月12日(火)～2月26日(金) 選考会：3月7日(月) 事務局会議室 表彰式：6月18日(木) 横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ		
受賞者	32名	参加費	懇親会 5,000円/名

事業名称	座談会 1)女性社員対象 2)経営者等対象		
概要等	ベスト・ワーキング・ウーマン表彰受賞者による座談会を開催し、ワールドカフェスタイルにより気軽に話ができるよう設定して女性社員の本音を聞き出した。なお、経営者座談会は今年度は実施しなかった。		
時期・会場	7月29日(水) 事務局会議室		
参加者	25名(うち、委員会メンバー3名)	参加費	

事業名称	ワークライフバランスに関する調査・研究 <実施せず>		
------	----------------------------	--	--

事業名称	女性活躍実態調査 <実施せず>		
------	-----------------	--	--

事業名称	懇親ダーツ大会 <追加>		
概要等	会員企業の従業員(特に独身)の懇親(出会い)の場の提供を目的に、食事をしながら楽しめる「ダーツ大会」を開催した。		
時期・会場	10月9日(金) ベノア横浜店 ダーツバーBENOA		
参加者	男性:49名 女性:27名	参加費	男性:3,500円/名 女性:3,000円/名
その他	1位～3位、10位、20位、ブービーに賞品		

## 10. SE 講座特別委員会

事業名称	SE 講座講師情報交換会		
概要等	SE 講座講師と SE 講座実施大学担当者との情報交換を行った。		
時期・会場	2月17日(水) 横浜 AP 横浜西口、ホテルキャメロットジャパン		
参加者	SE 講座講師 26名 SE 講座実施大学:18名	参加費	懇親会 5000円 大学担当者は無料

事業名称	産業能率大学「SE 講座」運営		
概要等	産業能率大学情報3・4年生対象講座「現代のマネジメントと産業研究」の中で3講座運営を行った。		
時期・会場	平成27年9月～平成28年1月 産業能率大学		
参加者	産業能率大学情報マネジメント学部3・4年生 約100名	参加費	

事業名称	文教大学「SE 講座」運営		
概要等	文教大学情報学部3・4年生対象講座「情報システム特論B、経営情報特論」の運営を行った。		
時期・会場	平成27年4月～7月 文教大学		
参加者	文教大学情報学部3・4年生 約40名	参加費	

事業名称	専修大学「SE 講座」運営		
------	---------------	--	--



概要等	専修大学ネットワーク情報学部、経営学部、商学部 2~4 年生及び大学院生対象講座「ネットワーク情報特殊講義 1」の運営を行った。		
時期・会場	平成 27 年 9 月~平成 28 年 1 月 専修大学		
参加者	専修大学ネットワーク情報学部、経営学部、商学部 2~4 年生及び大学院生 約 40 名	参加費	

事業名称	東京工芸大学「SE 講座」運営		
概要等	東京工芸大学「特別講義 神情協 SE 講座」の運営を行った。		
時期・会場	平成 27 年 4 月~7 月 東京工芸大学		
参加者	東京工芸大学学生 約 80 名	参加費	

事業名称	神奈川大学「SE 講座」運営		
概要等	神奈川大学「経営学特殊講義」の運営を行った。		
時期・会場	平成 27 年 9 月~平成 28 年 1 月 神奈川大学		
参加者	神奈川大学学生 約 50 名	参加費	

事業名称	横浜商科大学「SE 講座」運営		
概要等	横浜商科大学における神情協「大学向け SE 講座」の運営を行った。		
時期・会場	平成 27 年 4 月~7 月 横浜商科大学		
参加者	横浜商科大学学生 約 30 名	参加費	

事業名称	関東学院大学「SE 講座」運営		
概要等	関東学院大学における神情協「大学向け SE 講座」の運営を行った。		
時期・会場	平成 27 年 9 月~平成 28 年 1 月 関東学院大学		
参加者	関東学院大学学生 約 50 名	参加費	

事業名称	横浜国立大学「SE 講座」運営		
概要等	横浜国立大学における神情協「大学向け SE 講座」の運営を行った。		
時期・会場	平成 27 年 4 月~7 月 横浜国立大学		
参加者	横浜国立大学学生 約 100 名	参加費	

事業名称	東海大学「SE 講座」運営		
概要等	東海大学における神情協「大学向け SE 講座」の運営を行った。前期 4 コマ、後期 4 コマ実施。		
時期・会場	平成 27 年 4 月~平成 28 年 1 月 東海大学(高輪校舎)		
参加者	東海大学学生 約 20 名	参加費	

事業名称	神奈川工科大学「SE 講座」運営		
概要等	神奈川工科大学における神情協「大学向け SE 講座」の運営を行った。		
時期・会場	平成 27 年 9 月~平成 28 年 1 月 神奈川工科大学(厚木校舎)		
参加者	神奈川工科大学学生 約 70 名	参加費	

事業名称	中央大学「SE 講座」運営		
------	---------------	--	--

概要等	中央大学における神情協「大学向けSE講座」の運営を行った。		
時期・会場	平成27年4月～9月 中央大学		
参加者	中央大学学生 約40名	参加費	

事業名称	SE講座運営「SEハンドブック」配布（第8版）		
概要等	SE講座実施大学の教員にSEハンドブック（第8版）を無償配布した。		
時期・会場	平成27年4月～平成28年3月		
配布数	12大学×2冊 24冊	参加費	

事業名称	大学向けSE講座講師認定審査会〈実施せず〉		
------	-----------------------	--	--

事業名称	SE講座講師認定式〈実施せず〉		
------	-----------------	--	--

## 11. 30周年事業特別委員会

事業名称	30周年事業特別委員会		
概要等	30周年事業を計画するための委員会を開催した。		
時期・会場	5月1日(金)、7月24日(金)、10月23日(金)、2月26日(金) 事務局会議室 6月24日(水) 日本科学未来館、9月18日(金) 新都市ホール		
出席者	委員会メンバー 10名～14名	参加費	懇親会 3,000円/名

## 12. 事務局管轄事業

事業名称	神情協社会貢献事業		
概要等	神情協の社会貢献事業として、県内の養護学校に和太鼓を贈呈した。		
時期・会場	目録授与式：6月18日(木) 横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ		

事業名称	役員交流事業		
概要等	神情協の役員間の親睦と交流を図り、協会事業活発化への一助とした。		
時期・会場	12月17日(木)～18日(金) 箱根湯本河鹿荘		
参加者	理事会26名、忘年会34名	参加費	23,000円/名

事業名称	関連団体との交流事業		
概要等	首都圏情報団体協議会（東京、千葉、埼玉、神奈川）および全国地域情報団体連合会（ANIA）において、情報交換や役員相互の交流を図ることにより、より一層の協力関係を築いた。		
時期・会場	1) 首都圏情報団体協議会(メトロエリア) 幹部会議：3月4日(金) 大宮パレスホテル、ゴルフ会：9月4日(金) 霞ヶ関カンツリー倶楽部、 事務局会議：7月3日(金) 埼情協事務局、11月6日(金)～7日(土) 伊豆さくら山荘 2) 全国情報産業団体連合会(ANIA) 全国大会：9月10日(木)～11日(金) 石川県金沢市		
参加者	1) 正副会長・事務局 2名～8名 2) 会員・事務局 9名	参加費	

事業名称	顕彰式の開催		
概要等	退任理事等への感謝状の授与並びに記念品の贈呈を行った。		
時期・会場	6月18日(木) 横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ		
退任者	3名	参加費	

事業名称	会員手帳配布 <実施せず>		
------	---------------	--	--

事業名称	定時社員総会		
概要等	定時社員総会を開催した。あわせて記念講演会、懇親会を実施した。		
時期・会場	6月18日(木) 横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ		
参加者	総会:150名、講演会:214名、懇親会:248名	参加費	1社1名無料、2名以上一人 5,000円/人
その他	特別支援学校への和太鼓寄贈式、マスコットキャラクター紹介および感謝状授与、ベストワーキングウーマン表彰式もあわせて開催。講演会テーマは「中小企業が生き残るための経営改革と人材確保・育成」		

事業名称	賀詞交歓会の開催		
概要等	賀詞交歓会を開催し、会員相互の交流と親睦を図った。		
時期・会場	1月15日(金) 横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ		
参加者	来賓:33名、会員:378名、スタッフ:11名 計:422名	参加費	1社1名無料、2名以上一人 5,000円/人 来賓は無料

事業名称	新入会員受入懇親事業		
概要等	ビジネスフォーラムなどに新会員を招待し退会防止に努めるとともに、運営理解により新規会員の勧誘などに結びつけた。		
時期・会場	平成27年4月~平成28年3月		
新入会員	正会員:25社 賛助会員:9社	参加費	新会員2名及び紹介者1名懇親会無料

事業名称	会員証作成		
概要等	新規会員の増加にともない追加の作成を行った。		
時期・会場	平成27年4月~平成28年3月		

事業名称	経営者向け海外研修ツアー		
概要等	経営者向け海外研修ツアーとして「オランダにおけるIT農業視察ツアー」を開催した。		
時期・会場	4月15日(水)~20日(月) 4泊6日 アムステルダム		
参加者	3名(当初7名であったが、会社都合及び 本人都合により4名が直前キャンセル)	参加費	407,000円/名

事業名称	アジアICTツアーinインドネシア(ジャカルタ・バリ)		
概要等	アジアへの海外進出やビジネスを検討している企業に対し、海外事情を視察し、進出企業を訪問した。		
時期・会場	8月19日(水)~25日(火) ジャカルタ・バリ		
参加者	13名	参加費	195,000円/名

事業名称	マイナンバー制度 実務者対応セミナー <追加>		
------	-------------------------	--	--

概要等	実務担当者の方に対し、マイナンバー制度で気を付ける点や事前準備の内容、マイナンバーの取り扱い方法等について、内閣官房社会保障改革担当室及び特定個人情報保護委員会事務局の担当者より説明頂いた。		
時期・会場	5月27日(水) かながわ県民活動サポートセンター 2階ホール		
参加者	169名	参加費	

### 13. 理事会の開催

平成27年4月から平成28年3月(8月を除く)の毎月、計11回の定例理事会(4月は書面理事会)を事務局会議室及び横浜ベイシェラトンホテル&タワーズなど開催した。各回理事会の内容については、月報「たいまつ」により会員へ周知した。

### 14. 登記事項

登記の日	登記の事由	登記の事項	
平成27年6月30日	理事・監事変更	理事 常山勝彦氏ほか29名、監事 本田博己氏ほか1名が就任	平成27年6月18日付

平成27年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成28年5月10日

法人名 一般社団法人 神奈川県情報サービス産業協会  
会長名 常山 勝彦

以上